

業界初!

水の

脱色

脱臭

殺菌

の新提案

オゾンマイクロバブル発生装置

○ミクロンⅡ世

3つのPOINT

脱色・脱臭・殺菌

99.5%減

オゾン消費量

90%減

水1ℓあたりの
バブル数

38億個

オゾンを必要最低限に抑え、対象原水に無駄なく溶解!
低コスト・高効率を実現した流機ENGの新技术!

オゾン・マイクロバブル排水・污水处理設備の詳しいメリットは裏面へ



株式会社 流機 エンジニアリング

オゾン効果100%を実現! オゾン×マイクロバブルの新提案

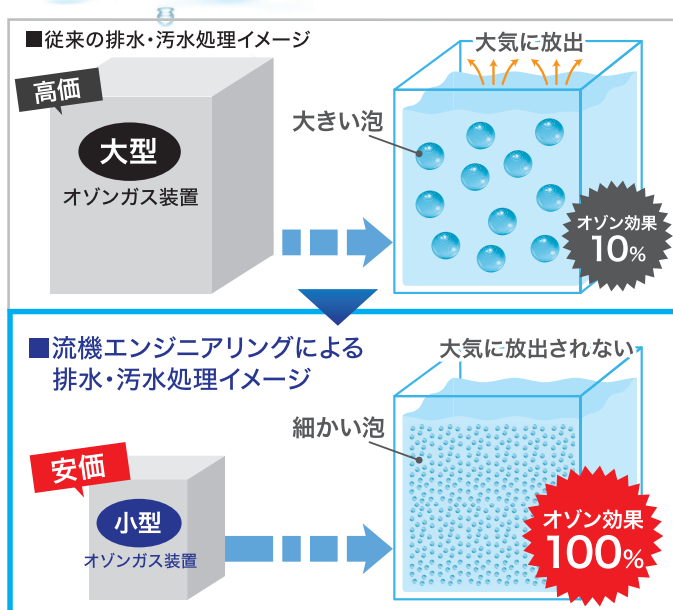
POINT 1 水の脱色・脱臭・殺菌99.5%減!

小型で安価

オゾン効果
100%

コスト削減

効果を高めるためにオゾンガス発生装置を大型化すると大変高価でコストがかかります。また発生する泡が大きいため、すぐに消えて大気に放出され、大量のオゾンガスがムダになってしまいます。流機エンジニアリングのオゾンガス発生装置は小型化され安価で設置が可能。流機マイクロバブルと組み合わせると、泡が細くなり、水中にとどまることで100%のオゾン効果が得られます。それによりムダなく、大幅なコスト削減ができます。



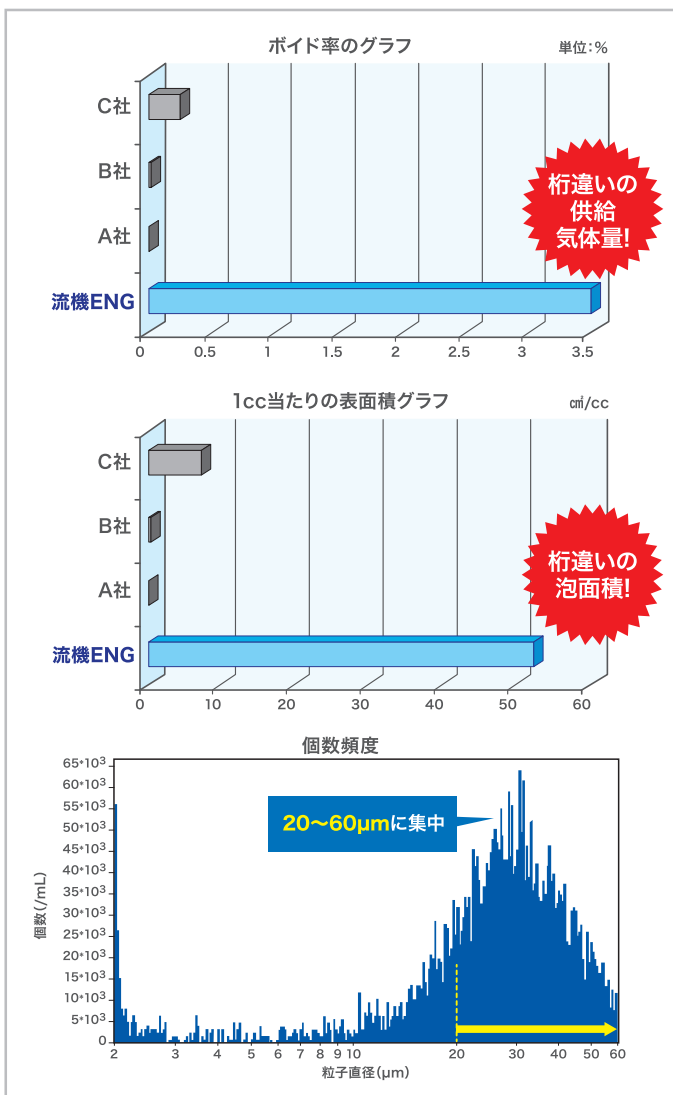
POINT 2 オゾン消費量90%減!

オゾンが
長時間
滞留可能

オゾンを
無駄なく
使用

コスト削減

気体の供給だけ多くても、60 μ mを超える泡径の形はすぐに水面浮上してしまい、水中に滞留できません。60 μ mに限りなく近く、60 μ mを超えない径の泡数が多いからこそ多くの供給気体量を水中に長時間滞留させることができます。



POINT 3 水1ℓあたりのバブル数38億個!

泡数
1ccあたり
383万個

最小限で
無駄なく
溶解可能

コスト削減

バブルは小さくても大きくてもだめです。マイクロバブルとして効果を発揮する泡の径は20~60 μ m。これより小さい泡で同じ個数を発生しても、水と触れ合う面積が減ってしまいます。当社のマイクロバブルは40~60 μ mに集中した泡が1cc当たり383万個発生します。個数が多いため、混ぜたい気体と触れる面積が多く取れますので、気体共有量は最小限で無駄なく効率的に溶解できます。